

9月9日は“救急の日”

昨年の救急出動件数は過去最高でした。「救急の日」を機に、
皆さんも救急業務について正しい理解と認識を深めてください。



消防署 ☎ (61) 0911

救急・救命処置を行う救急車（高規格救急車）

高規格救急車とは、救急救命士が救急救命処置を行うための空間を確保した、救急資器材を装備した救急車です。



半自動除細動器

心肺停止傷病者に対して使用する機器。心臓に大電流を短時間通電させることにより危険な不整脈を除去することができます。



心電図伝送システム

傷病者の心電図データを医療機関にリアルタイムで伝送するシステム。心筋梗塞等の初期治療が早期に開始できます。



大磯町消防では高機能の救急車により
いざという時に命を守る救命救急を行っています。



LUCAS 3

心臓マッサージシステム

心肺停止傷病者に対して使用する機器。効果的な胸骨圧迫を安定して行うことができます。

救急ボイストラ

救急現場でよく使用する会話を含めた多言語音声翻訳アプリ、外国語による音声と画面の文字による円滑なコミュニケーションが可能になります。



9月9日は“救急の日”



救命・救急の体験会（救急車の乗車体験ができます）

いそべえ救急隊長が町内で広報活動を実施し、救命・救急を楽しく体験できます。

【1日目】

- ▶と き 9月7日（日）9時30分～正午
- ▶ところ スーパーたまや大磯店
- ▶内 容 救急車の展示 乗車体験 胸骨圧迫体験

【2日目】

- ▶と き 9月8日（月）7時～8時30分
- ▶ところ JR大磯駅前
- ▶内 容 広報活動

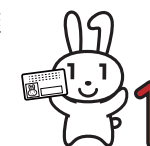


あなたの命を守るマイナ救急

マイナ救急とは、マイナ保険証の利用で、救急搬送時の救命率を向上。

マイナ救急の実証事業を行います

マイナ救急とは、総務省消防庁が推進する「救急隊専用システム」のことで、消防署では令和7年10月から2か月間、実証事業を行います。具体的には、マイナ保険証（健康保険証利用登録をしたマイナンバーカード）を専用の機械で読み取ることで、傷病者の氏名、生年月日などの基本的な情報のほか、過去の受診歴や処方薬の情報を確認することができます。



マイナ保険証の準備をしましょう

普段から、健康保険証やお薬手帳を持ち歩いている方もいらっしゃると思います。もしもの時に備え、マイナンバーカードの取得、健康保険証の利用登録、そして普段から持ち歩いているだけでいただくをお願いします。



健康保険証の利用登録方法

マイナンバーカードをマイナ保険証として利用するためには、健康保険証の利用登録が必要です。

健康保険証の利用登録をしておくことで、病院受診時に本人同意のもと、医師や薬剤師などが医療情報を確認できるシステムにアクセスし、特定健診や受診歴、処方薬の状況を確認することができます。

マイナ救急はこの仕組みを活用しています。
未登録の方は、大磯町ホームページから“マイナ保険証”で検索していただき、手順に従い、ご登録をお願いします。



マイナ救急にご協力をお願いします

【マイナ救急特設サイト】



マイナ救急の流れ

